

一般質問発言通告書

議席番号 13 番

氏名 柳楽 真智子

答弁を求める者

(○をつける)

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1. 防災・減災について

(1) 浜田市総合防災訓練について

- ① 6月7日に浜田市総合防災訓練が行われた。訓練方針を各地域に示された時期を伺う。
- ② 今年度の訓練目的について、情報伝達訓練以外で各地域に示された内容を伺う。
- ③ 市が開設した避難所の避難人数、地域が設定した避難場所の避難人数、自宅避難者数、ペット同行避難者数を伺う。
- ④ 情報伝達訓練は行政が行う防災訓練の最優先事項だと認識はしている。せっかくの全市で行う訓練機会であるので、市民に防災意識を高めていただくことも期待するが、地域主体の独自訓練の実施状況を伺う。

(2) 防災士の養成と育成について

- ① 今年度の防災士養成研修受講者募集状況を伺う。
- ② 受講者推薦の課題はないのか伺う。
- ③ 地域推薦が条件となっているが、志を持って自主的に資格取得を希望する人の話も伺っている。浜田市の防災・減災の推進力アップのために、受講条件を付けて対象とする考えはないか伺う。
- ④ 現在、浜田市では市の補助または自費で防災士資格を取得した方たちで、防災士連絡会を立上げ、毎月の定例会での研修や防災イベントの実施、市の防災出前講座の支援に取り組んでいる。活動するにあたってスキルアップは必要であるが、費用負担が課題となることから、市の助成は考えられないか伺う。

(3) ペット同行避難について

- ① ペット同行避難とペット同伴避難ができる避難所の設置状況を伺う。
- ② 市の避難所運営マニュアルにはペット同行避難についての記載もされている。避難所におけるペットの飼育ルールや広報文の例も掲載されているが、避難所を利用するためには事前に躰や物資が必要であることから、市民への周知が重要と考える。現在どのような対策が取られているか伺う。

2. 英語教育について

(1) 英語教育の現状と課題について

- ①子どもたちの将来における英語教育の必要性を、どのように認識しているか伺う。
- ②浜田市の児童・生徒が英語で自分の考えを伝える能力について、どのような課題があると認識しているか伺う。
- ③浜田市における現在のA L Tの配置状況を伺う。
- ④昔に比べるとネイティブの英語に触れることができ良い取組と感じているが、その効果をどのように捉えているか伺う。
- ⑤課題があるか伺う。

(2) オンライン英語授業の導入について

- ①先日、オンライン英語授業の事業者説明や、実際に導入している鳥取市の視察を行った。英語を知識として学ぶだけでなく、実際に使う機会を提供することで、英語への苦手意識や抵抗感を軽減し、自ら伝えようとする意欲を高める効果がある。単に学力向上を目的とするのではなく、将来の選択肢を広げる実践的なコミュニケーション能力の育成に有効な取組と感じたが、浜田市での導入の可能性を伺う。

3. 身寄りのない高齢者支援について

- ①浜田市では現在、身寄りのない高齢者支援ガイドラインを策定されているか伺う。
- ②身寄りのない高齢者支援についても、個々の課題が多様化していることから、重層的支援体制整備が必要と考えるが、現在の進捗状況を伺う。
- ③浜田市における高齢者安心サポート事業の取組状況を伺う。
- ④自治体によっては民間事業者に委託するため、サービス利用に際して預託金が必要となる場合がある。松江市の取組を確認してみたが、利用時の預託金として、基本額 63 万円（入院費用 6 か月分と直葬費用）を用意することとなっている。低所得の高齢者には到底用意できる額とは思えないが、このような支援の在り方についての考え方を伺う。